

景観アドバイザーからのご意見



石川 初氏

慶應義塾大学 環境情報学部 教授
調布市景観審議会委員
調布市景観アドバイザー

- 景観計画に関連する内容について市民参加（グループワーク）で話し合うことは大切だと感じました。
- 電車が通過した後に河川のせせらぎが聞こえる、猫の鳴き声、楽器など「音」という視点はこれまでの調布市の景観ではなかったもので、おもしろい特性で新しい視点であることがわかった。
- 東エリアは崖線に注目が集まる地域であることが分かったが、崖線（特に緑）は開発により変化し、景気にも左右される面がある。現状で残る崖線の緑については、攻めの保全をしていくことも大事になるかもしれない。
- 歩ける範囲である小学校区の中で、実際に市民目線で歩いて発見してきた景観を積み上げる良さもあると思う。それらを最後にあわせたときに見えてくるものや地域の特性などで新たな発見があり、さらには市全体に反映できることもあるかもしれない。

調布市景観計画の見直しについて

調布市では平成26年2月に「調布市景観計画」を策定し、良好な景観まちづくりを進めてきました。

そのような中、計画策定から約10年が経過し、様々な変化等を踏まえて計画の見直しを予定しています。

見直しにあたっては下記のポイントを踏まえつつ、景観審議会や市民検討会、市民アンケート、事業者ヒアリングなどを活用し、様々な視点での意向等を把握しながら検討を進めます。

今後も、市民の皆さんへの情報提供なども行いながら進めてまいりますので、ご協力をお願いします。

- 社会情勢の変化をはじめ、京王線の地下化、駅前広場、都市計画道路の整備など市内の開発動向への対応
- まちづくりに関する上位計画である「調布市都市計画マスタープラン」の策定（令和5年8月）
- 新たなツールへの対応（夜間景観、デジタルサイネージ、プロジェクトンマッピングなど）
- コロナ禍を経た働き方や日常生活の変化への対応

調布市景観計画とは・・・

調布市の地域特性を反映した景観づくりのルールや景観法の届出制度による建築物などの規制誘導の仕組みなど、良好な景観形成の推進に向けた取組を体系的にまとめた景観法に基づく計画です。



調布市では、景観まちづくりについて、景観だよりでお知らせしていきます。

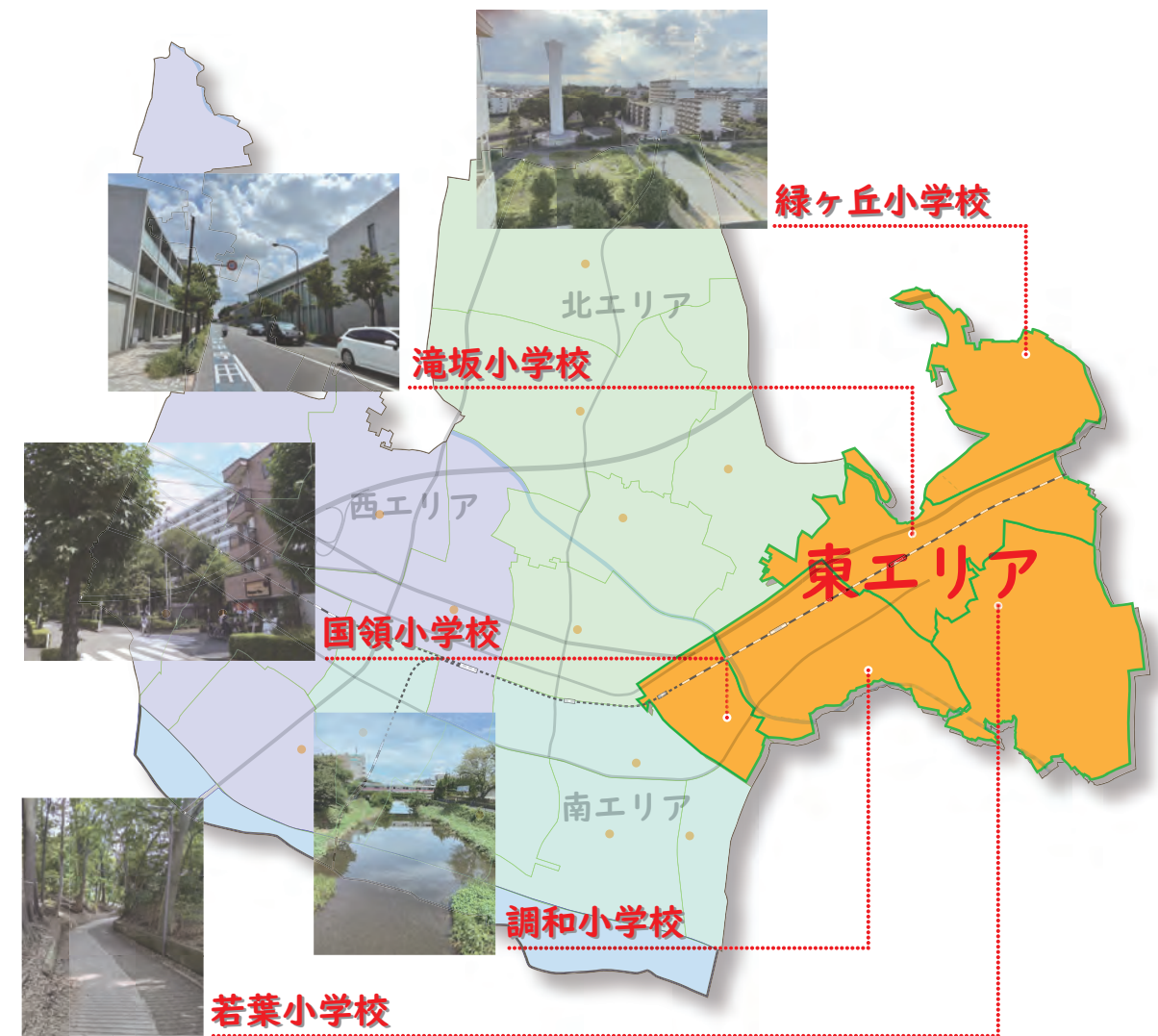
発行：調布市都市整備部 まちづくり推進課 開発景観係

Tel：042-481-7442 Fax：042-481-6800 Email：tikubetu@city.chofu.lg.jp

ちょうふ景観だより

第63号 | 令和6年
11月22日発行

「協働による身近な景観まちづくり」について① 小学校区／東エリア



各小学校区の景観まちづくりについて話しあいました

市民検討会では、協働による身近な景観まちづくりの検討として、東エリアにある5つの小学校区を対象に、検討会メンバーが実際にまちを歩き、魅力ある景観を発見し、それらをもとに小学校区別に景観まちづくりに向けた意見交換を行いました。また、意見交換にあたっては、慶應義塾大学石川研究室にも参加していただきました。

本号では、東エリアの検討成果の一部を紹介します。

協働による身近な景観まちづくりとは...

調布市景観計画では、市全体を対象とした方向性とは別に、より身近な地域として市内にある20の小学校の校区を対象として、特性や景観資源、方針（案）などを示し、市民と協働により行う身近な景観まちづくりを目指しています。

※詳細については調布市景観計画 11章参照

令和6年度 調布市景観まちづくり市民検討会

検討テーマ「協働による身近な景観まちづくり」について考えよう！

vol.1：小学校区 - 東エリア編

第2回は、調布市の東側に位置する5つの小学校区を対象に協働の景観まちづくりについて意見交換を行いました。

本号では、検討会の皆さんが発見してきた魅力や今後の景観まちづくりに向けた意見等を小学校区ごとに整理し、一部をご紹介します。



小学校区 - 東エリア



検討会のみなさんが発見してきた魅力ある風景の写真などをもとにグループワークを行い、資源マップや検討成果をまとめ、小学校区別に検討会メンバーが発表しました。



滝坂小学校区の景観

○発見した魅力的な景観



仙川周辺の農地

仙川駅周辺のパブリックスペース



つつじヶ丘駅南口の落ち着いた街並み

国分寺崖線のみどり

○景観まちづくりへの意見等

- つつじヶ丘駅は深大寺の入口という観光を感じさせる面がある一方で、整然として単調な印象がある。
- 仙川駅のイメージは田舎の駅からスタイリッシュへと変化している。
- 文化とアートを感じる新たな顔として、安藤ストリートを活用する。
- 百日紅の街路樹や季節にあわせた植物も多く、緑地の広がりを意識する。

若葉小学校区の景観

○発見した魅力的な景観



入間川の流路と本村橋

背景の崖線のみどりとシンボルのくすのき



国分寺崖線の豊かな自然

実篤公園の地下通路

○景観まちづくりへの意見等

- 周囲に音楽系の学校が立地していることから楽器店も多く、美しい「音」を感じる視点を活かす。
- 野川もあるが、地域を流れる「入間川」は歴史も感じられ、高低差から地形の変化なども多く、それらの要素を活用する。
- 多くの緑がある中で樹木がきちんと管理され、うっそうとした感じがないのが良い。

緑ヶ丘小学校区の景観

○発見した魅力的な景観



緑ヶ丘団地の緑と給水塔のある風景

仙川沿いの百日紅



歴史を感じる昌翁寺の山門

仙川崖線の緑地

○景観まちづくりへの意見等

- 仙川沿いの豊かな緑と花がある風景を残していく。
- 駅から離れていることで開発が進んでいないからか、懐かしさを感じる風景で、みんなの癒しのまちとなっている。
- 調布の東のはずれだが住む人が創り出す地域の景観、そういう文化を守り伝えたい。
- 街道沿いには歴史や文化を感じる場所も点在している。

国領小学校区の景観

○発見した魅力的な景観



くすのき団地一階部分の店舗や施設の懐かしさを感じる風景

沿道のマンションの連続した植栽の風景



国領駅前広場での夏祭りの風景

樹木・遊具などがマッチした安らぎのある公園

○景観まちづくりへの意見等

- 地下化して変化した駅前の活性化と商店街のにぎわいととも、レトロ感も大切だ。
- 住民が活用できる場を増やして欲しい。
- 保存樹木を活かしたまちづくりや建物の更新を行う。
- 公園が多い特徴を活かすとともに、子どもが遊びやすい空間づくりを行う。

調和小学校区の景観

○発見した魅力的な景観



神代団地に残る自然(大樹と木陰)

昭和的な雰囲気を残す路地の風景



京王線の音、振動、風を感じる通路

団地・空・河川が調和した野川大橋からの風景

○景観まちづくりへの意見等

- 野川の景観を活かし、散策などに活用させる。
- 懐かしさを感じる街並みは移動のしやすさを感じる。
- 緑や水を活かした歩いて楽しいまちづくりを行う。
- 懐かしさを感じる雰囲気を含めて、残せるものはできる限り残して欲しい。